寄附した年を記入

令和 ● 年寄附分　市町村民税 道府県民税　寄附金税額控除に係る申告特例申請書

第五十五号の五様式（附則第五条の四関係）

申請書提出日を記入

令和 ● 年 ● 月 ● 日 熊本県和水町長　殿		整理番号	
住　所	熊本県玉名郡和水町 江田 3886 番地	フリガナ	ナゴミ　タロウ
		氏　名	和水　太郎
		個人番号	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0
		性　別	男　女
電話番号	000-0000-0000	生年月日	明・大・昭・平・令　7・5・3

記入不要

12 桁のマイナンバーを記入

「個人番号」欄には、あなたの個人番号（行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律第２条第５項に規定する個人番号をいう。）を記載してください。

住所・氏名・性別・生年月日・電話番号を記入

に規定する特例控除対象寄附金（以下「特例控除対象寄附金」という。）について、同法附則第７条第１項（第８項）の規定による寄附金税額控除に係る申告の特例（以下「申告の特例」という。）の適用を受けようとするときは、下の欄に必要な事項を記載してください。

（注１）　上記に記載した内容に変更があった場合、申告特例対象年の翌年の１月10日までに、申告特例申請事項変更届出書を提出してください。

（注２）　申告の特例の適用を受けるために申請を行った者が、地方税法附則第７条第６項（第13項）各号のいずれかに該当する場合には、申告特例対象年に支出した全ての寄附金（同項第４号に該当する場合にあっては、同号に係るものに限る。）について申告の特例の適用は受けられなくなります。その場合に寄附金税額控除の適用を受けるためには、当該寄附た確定申告書又は市町村民税・道府

寄附をした年月日を記入

寄附金額を記入

１．当団体に対する寄附に関する事項

寄附年月日	寄附金額
令和 ● 年 ● 月 ● 日	753 円

２．申告の特例の適用に関する事項

申告の特例の適用を受けるための申請は、①及び②に該当する場合のみすることができます。①及び②に該当する場合、それぞれ下の欄の□にチェックをしてください。

①　地方税法附則第７条第１項（第８項）に規定する申告特例対象寄附者である	☑

（注）　地方税法附則第７条第１項（第８項）に規定する申告特例対象寄附者とは、(1)及び(2)に該当すると見込まれる者をいいます。

(1)　[illegible]る者

(2)　特例控除対象寄附金を支出する年の翌年の４月１日の属する年度分の市町村民税・道府県民税について、当該寄附金に係る寄附金税額控除の控除を受ける目的以外に、市町村民税・道府県民税の申告書の提出（当該申告書の提出がされたものとみなされる確定申告書の提出を含む。）を要しない者

確定申告をせずにワンストップ特例申請をする場合はチェックを記入

②　地方税法附則第７条第２項（第９項）に規定する要件に該当する者である	☑

（注）　地方税法附則第７条第２項（第９項）に規定する要件に該当する者とは、この申請を[illegible]

その年のふるさと納税による寄附先の自治体の数が「5 自治体以下」である場合はチェックを記入

（切り取らないでください。）

令和 ● 年寄附分　市町村民税 道府県民税　寄附金税額控除に係る申告特例申請書受付書

寄附した年を記入

住　所	熊本県玉名郡和水町江田 3886 番地	受付日付印
氏　名	和水　太郎　殿	

受付団体名	熊本県和水町

上で記載した住所・氏名を再度記入